

熱帯海洋と気候変動に関するシンポジウム (WCRP/TOGAシンポジウム) のプログラム

(東京大学海洋研究所共同利用研究会)

日 時：昭和62年6月4日(木), 5日(金)

場 所：東京都中野区南台 1-15-1

東京大学海洋研究所講堂

コンビーナー：住 明正(東大・理), 竹内謙介(北大・理), 山形俊男(九大・応力研)

プログラム

第1日

司会 山形 俊男(九大・応力研)

1. 9:30~9:45

気候変動に関わる海洋研究国際プログラム(CCCO/WCRP)の現況について(仮題)

(東大・海洋研) 浅井 冨雄

2. 9:45~10:35

地球自転と大気海洋系の相互作用(仮題)

(緯度観) 内藤 勲夫

司会 竹内 謙介(北大・理)

3. 10:45~11:35

化学トレーサーから見た大気海洋系の循環とその変動(仮題) (北大・水産) 角皆 静男

4. 11:35~12:15

微量物質から見た ENSO サイクル(仮題)

(東北大・理) 田中 正之

司会 住 明正(東大・理)

5. 13:00~14:10

雪氷系と ENSO サイクル

(筑波大・地球科学) 安成 哲三

6. 14:10~14:50

古生物学と古気候変動

(金沢大・教養) 大場 忠道

司会 木村 龍治(東大・海洋研)

7. 15:00~15:40

水産海洋と短期気候変動(仮題)

(東大・海洋研) 杉本 隆成

8. 15:40~16:30

ENSO と日本の天候 (気象庁) 栗原 弘一

9. 懇親会

司会 瓜生 道也(九大・理)

第2日

セッションA：熱帯の大気及び海洋変動

司会 新田 勲(気象研)

10. 9:30~10:20

エル・ニーニョ発生期における熱帯対流活動及び30~60日変動の実態(仮題)

(気象研) 新田 勲・(気象研) 中沢 哲夫

11. 10:20~10:40

西部太平洋の水位変動にあらわれる短期気候変動(仮題) (東大・海洋研) 轡田 邦夫

12. 10:40~11:00

熱帯域太平洋の水温変動にあらわれる短気候変動(愛媛大・農) 西川 敦

セッションB：中緯度の現象との関連

司会 川辺 正樹(東大・海洋研)

13. 11:10~11:30

南日本付近にみられる風向の一週間程度の変動について (山口大・教養) 山中 大学

14. 11:30~11:50

アジアモンスーンと梅雨(仮題)

(名大・水圏研) 加藤内蔵進

15. 11:50~12:10

ENSO と親潮—黒潮系の変動の関連(仮題)

(防大・数物) 関根 義彦

16. 12:10~12:30

沿岸、離島の水位観測による黒潮流系のモニタリングについて (弘前大・理) 力石 国男

セッションC：短期気候変動のモデリング

司会 宮原 三郎(九大・理)

17. 13:30~14:00

CISK を用いた熱帯の30~60日振動のモデリング (九大・理) 高橋 正明

18. 14:00~14:30

熱帯太平洋の風成表層循環のモデリング(仮題) (東海大・海洋) 久保田雅久

19. 14:30~14:50

熱帯海洋モデルにあらわれる不安定波について

- (気象研・海洋) 北村 佳照
セッションD: TOGA 国内計画及び OMLET 計画との関連
司会 杉原伸夫 (東大・理)
20. 15:00~15:20
気象研究所の気候海洋結合 GCM 計画について(仮題) —予定—(気象研) 時岡 達志
21. 15:20~15:40
気象庁の気候変動観測計画について(仮題)
(気象庁) 佐伯 理郎
22. 15:40~16:00
海上保安庁の気候変動観測計画について(仮題)
23. 16:00~16:20
科学技術庁の海洋科学将来計画について(仮題) —折衝中—(科学技術庁) 未 定
24. 16:20~16:40
OMLET 計画と TOGA 計画の交流(仮題)
(東北大・理) 花輪 公雄
- 休憩(10分)—
セッションE: 総合討論
司会 コンピナー
16:50~17:30 参加者全員

日本気象学会誌 気 象 集 誌

第 II 輯 第 65 卷 第 1 号 1987 年 2 月

- 松田佳久: 続・流体系における臨界点の構造の研究——分岐点への擾乱の効果
向川 均: 2層モデルにおける地形性強制ロスビー波の不安定性
和方吉信・瓜生道也: 成層圏多重平衡解と季節変化
高橋正明: 波動—CISK を使った季節内振動のゆっくりした東方伝播に関する理論
山崎孝治: 成層圏最終昇温の南北両半球の比較
安成哲三: ENSO (エル・ニーニョ/南方振動) の全球構造 第1部: エル・ニーニョ時の合成
安成哲三: ENSO (エル・ニーニョ/南方振動) の全球構造 第2部: ENSO サイクルに伴う変化
岩坂直人・花輪公雄・鳥羽良明: 1969年~1979年の北太平洋表面水温アノマリの解析およびその変動と北半球 500 mb 高度場アノマリとの関係
二宮洗三・水野 量: 1951年~1980年の梅雨降水量の変動と多雨, 少雨梅雨の総観的特徴
赤枝健治・二宮洗三・武田喬男: 長続きたクラウドクラスターの事例解析
- 要 報 と 質 疑
- 遠峰菊郎: 山岳波とクリティカルレベルの相互作用の数値シミュレーションによる研究の補稿